



八 剣 山 通 信

第 3 2 号

八 剣 山 発 見 隊

2004年 1 0 月 1 1 日 発 行

1 0 月 1 0 日 (日) 「 2004 八 剣 山 収 穫 祭 」 を 実 施 し ま し た 。

【行事の概要】

10月に入り、澄み切った青空にそびえ立つ八剣山も、緑色の衣を少しずつ黄色く変えてきており、だんだんと秋の気配が深まりつつある今日この頃です。

昨年は収穫祭を、中小企業家同友会が行ったところですが、今年は八剣山発見隊が、周辺地区の農家で生産・収穫される農産物の紹介と、農業振興及び八剣山周辺を核とした地域をアドベンチャー体感エリアとして位置づけて実施することとなりました。

会場では、地元で採れた新鮮な野菜や果物などの農産物、各農家で加工したジャムなどを販売するほか、地元で収穫した野菜を使用した豚汁などの販売も行います。

また、八剣山周辺の農園においては、リンゴやクリ、大根などの収穫体験が行えます。

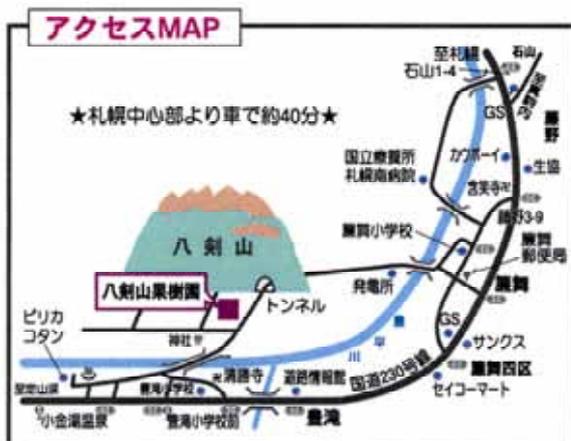
アドベンチャー体験としては、熱気球のフライト体験、引き馬などの乗馬体験、ぐい飲みやおちょこを作る野焼き陶芸体験、親子鯉釣り大会、大人と子供で分けた丸太切り大会を行うこととしております。

ステージではコンサートや楽しいゲーム、抽選会のほか、歌謡ショーなどを、夕暮れからは火を囲んで、大人を対象としたコンサートを予定しております。

今回は、台風18号により被害に遭われた農家の皆さんを元気づけるためにも、多くの方がこの地区に来ていただけるよう、盛りだくさんの楽しい企画を用意しているところです。

- ・主 催 : 八 剣 山 発 見 隊
- ・後 援 : 札幌市農務部、石狩中部農業改良普及センター、北海道中小企業家同友会札幌支部、道路情報館、定山溪観光協会、北海道ウタリ協会札幌支部

【今回の行事実施場所】



【行事の感想】

前日までの予報では、台風による雨と風で開催が危ぶまれましたが、台風が北海道の東側にそれていったことから、曇り空ながら風もなく、おだやかな一日でした。

開会の10時前から熱気球のフライト準備視察や取れたての野菜を早く買おうと、多くの方が来場しました。

お昼に近づくにしたがって来場者も増え、野菜や焼き鳥などの販売コーナーは人でごった返し、特に天然のシタケやナメコは、あっという間に売り切れてしまったほか、大鍋に一度に500人分を作った豚汁は、大変おいしいということで、お昼過ぎには早々と売り切れてしまいました。

会場のステージでは歌謡ショーや各種コンサートが、そのほかの場所では丸太切りの予選会や野焼き陶芸、会場内での引き馬、親子鯉釣り大会が行われたほか、会場の手前の広場では熱気球の搭乗体験が行われました。

夕方からは会場のまん中で火がたかれ、その火に映し出される中、アフリカンドラムバンドやロックコンサートが行われました。

今回、収穫祭に訪れた人は昨年度よりも多い4000人近くに達したのではないかと思います。



【 会場のにぎわいと空中に浮かぶ熱気球 】

【今後の行事予定】

- ・ 1 1 月上旬 漬け物づくり交流会

発行：八剣山発見隊事務局(事務局長 山澤 敬)
 061-2274 札幌市南区小金湯510番地
 011-596-2920 FAX 011-596-2920
<http://sapporo.cool.ne.jp/hakkentai/>

10月10日 2004 八剣山収穫祭



【 500人分の豚汁作業 】



【 野菜などの販売準備 】



【 北海道議会副議長の挨拶 】



【 ステージでのコンサート 】



【 丸太切り大会予選 】



【 火をバックにドラムによるコンサート 】

